



岡山商工会議所青年部
創立25周年記念誌

温故知新

～岡山YEGの誇りと力の結束で未来へ～

商工会議所青年部

Y E G 宣言

私はYEGとして、夢に挑む。
私たちはYEGとして、地域を愛し、日本^{にっぽん}を愛する。
すべてのYEGは、連帯の証となる。

綱 領

商工会議所青年部は
地域社会の健全な発展を図る商工会議所活動の一翼を担い
次代への先導者^{せんどうしゃ}としての責任を自覚し
地域の経済的発展の支え^{ささ}となり新しい文化的創造をもって
豊かで住みよい郷土^{きょうど}づくりに貢献する

指 針

- われわれ青年部は
- 一、地域を支える青年経済人として先導者たる気概で
研鑽に努めよう
 - 一、国際社会の一員であるべき
国際人としての教養を高めよう
 - 一、豊かな郷土を築くために
創意と工夫 勇気と情熱を傾けよう
 - 一、文化を伝承しつつ
新しい文化の創造に向かって歩^ほを進めよう
 - 一、行動こそ時代を先駆けるべき青年の責務と信じ
力を合わせ 国の礎^{いしづえ}となろう

岡山商工会議所青年部 創立25周年記念誌

OKAYAMA YEG 25TH ANNIVERSARY

contents

YEG宣言 綱領 指針	01
目次	02
プログラム	03
挨拶	04
岡山商工会議所青年部 会長	佐藤 一平
祝辞	05
岡山県知事	伊原木 隆太 様
岡山市長	大森 雅夫 様
岡山商工会議所 会頭	岡崎 彬 様
日本商工会議所青年部 会長	吉田 大助 様
歴代会長の紹介	09
平成24年度 第17代 会長	半田 雄三
平成25年度 第18代 会長	江藤 幸輝
平成26年度 第19代 会長	向井 常明
平成27年度 第20代 会長	吉田 大助
平成28年度 第21代 会長	上田 和生
岡山YEG年表	12
岡山YEG年表・西大寺YEG年表	
岡山YEG年表(岡山YEG・西大寺YEG合併後)	
事業紹介	15
20周年式典・祝賀会	
あきんど塾 HISTORY	
岡山市民の日 HISTORY	
日本商工会議所青年部 第35回 全国大会 吉備の国 おかやま大会	
平成24年～28年度 その他主な事業一覧	
平成29年度の主な活動	
平成29年度 日本商工会議所青年部 会長 吉田大助君激励会	
岡山商工会議所青年部 創立25周年記念事業 橋下徹氏講演会	
長期ビジョン(2013～2017)検証	30
新長期ビジョン(2018～2022)	32
日本YEG	34
吉田会長 スローガン	
日本YEGの組織	
年度組織図	36
ご協賛紹介	39

岡山商工会議所青年部創立25周年記念

岡山YEG 創立25周年記念式典、25周年記念祝賀会

開催日／平成30年2月24日(土)

開催時間／15:30～20:00

開催場所／ホテルグランヴィア岡山3階・4階

参加人数／500名

PROGRAM (当日プログラム)

■会場3階

1部：式典

15:30

開会

開会宣言

国歌斉唱

商工会議所青年部の歌

「伸びゆく大地」斉唱

商工会議所青年部

「綱領」朗読・「指針」唱和

「長期ビジョン」唱和

会長挨拶

来賓紹介

来賓祝辞

祝電披露

歴代会長表彰

新長期ビジョン発表

閉会宣言

※オープニングVTR

岡山商工会議所青年部 常任理事

狩谷浩範

岡山商工会議所青年部 副会長

高戸賢一

岡山商工会議所青年部 常任理事

藤坂浩匡

岡山商工会議所青年部 会長

佐藤一平

岡山市長

大森雅夫様

岡山商工会議所 会頭

岡崎彬様

日本商工会議所青年部 副会長

岡野将光様

ビジョン研究会議

岡山商工会議所青年部 副会長

藤井聡志

2部：岡山YEGの活動報告

17:00

岡山市民の日活動報告

岡山市民の日委員会

商売繁盛ビジネス/ハピネス便利帳報告

ビジネス推進委員会

25周年記念講演会報告

あきんど委員会

過去5年間の提言活動報告

政策提言会議

出向者報告

日本商工会議所青年部出向者

閉会

■会場4階

3部：祝賀会

18:00

開会挨拶

岡山商工会議所青年部 会長

佐藤一平

来賓代表挨拶

岡山県知事

伊原木隆太様

乾杯

岡山商工会議所青年部OB会 代表幹事

梶谷俊介様

アトラクション

IPU 環太平洋大学マーチングバンド部

終了

挨拶

岡山商工会議所青年部

会長 佐藤 一平



岡山商工会議所青年部（岡山YEG）は、平成5年4月8日80名の志高き青年経済人たちが集い、全国で360番目、岡山県で8番目のYEGとして創立されました。創立以来多くの諸先輩方が愛する郷土おかやまの為、ひとかたならぬ努力と情熱を傾けられたご尽力、また10年前の平成19年には西大寺YEGとの合併により大きな組織となり、この度創立25周年、四半世紀の節目を迎えることができました。

これもひとえに、本日ご臨席を賜りました御来賓の皆様、全国の商工会議所青年部の皆様、そして地域の皆様方のご支援とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

我々には、創立20周年時に発表した、「岡山YEG長期ビジョン（2013－2017）」があります。この長期ビジョンに基づき5年間様々な活動を行う中、平成28年2月には創立以来待ち望んでいた、『日本商工会議所青年部第35回全国大会 吉備の国おかやま大会』を開催地として企画・運営という貴重な経験をさせていただきました。そして本年度は、吉田大助君を日本YEG会長として輩出する大きな節目の年となりました。平成29年度岡山YEGは、「THE PRIDE for POWER ～岡山の誇りを地域 そして日本の力に～」をスローガンに掲げ、調和と結束を大切にする岡山YEGの強いチームワークを誇り（PRIDE）とし、チームワークで得られる力（POWER）を愛する郷土おかやま発展の為、全国を牽引する組織となるよう活動を行っております。

また、5つの提言活動を実践する中、岡山市とのより良き関係が築けています。過去には平成24年3月に我々の提言により制定された「6月1日岡山市民の日」があります。今後も継続的に推進活動を行い、岡山市、市民の皆様方と共に育む活動を行います。そして、この度創立25周年の節目に新たな「岡山YEG長期ビジョン（2018－2022）」を発表し、30周年へ向け郷土の名も無きHEROESとして進化、成長し続けて参ります。

結びに、岡山商工会議所青年部創立25周年記念式典・祝賀会の開催にあたり、御臨席を賜り、心より御礼申し上げます。また、先に執り行いました25周年記念事業「橋下徹氏講演会 地域経済への展望～これからの地域の在り方～」へのご支援重ねて御礼申し上げます。今後とも岡山YEGは愛する郷土おかやま、地域経済発展の為に尽力して参ります。引き続き変わらぬご支援とご協力を賜りますことを心よりお願い申し上げます。創立25周年のご挨拶とさせていただきます。

祝 辞



岡山県知事

伊原本 隆太 様

岡山商工会議所青年部の創立25周年を心からお喜び申し上げます。

青年部の皆さま方におかれましては、商工会議所の一翼を担い、地域経済の発展や活力あふれる地域づくりに多大な貢献をいただいております、そのたゆまぬ努力に対し厚くお礼申し上げます。

特に、平成28年2月には、全国から約6,000人の青年経済人を招いて日本商工会議所青年部全国大会「吉備の国おかやま大会」が開催され、皆さま方の温かいおもてなしのもと、本県の魅力を広く発信することができました。

また、岡山商工会議所青年部の提唱により制定された「岡山市民の日」の普及やビジネススキル向上のための講演会「あきんど塾」の実施など、地域活性化のためのさまざまな活動に取り組まれており、そのご活躍ぶりは大変心強い限りです。

本県におきましては、昨年4月から「新晴れの国おかやま生き活きプラン」をスタートさせ、すべての県民が明るい笑顔で暮らす「生き活き岡山」の実現を目指して各般の施策を展開しているところです。これまで、教育の再生や産業の振興をはじめ、さまざまな分野でまいてきた種が芽吹き、本県発展に向けた好循環の流れが加速し始めており、プランに掲げる施策や新たなチャレンジに取り組み、着実に成果を積み上げることで、県民の皆さまに「岡山はよくなった、岡山に住んでいてよかった」と実感していただける県政を力強く推し進めてまいりたいと考えております。

皆さま方におかれましては、この25周年を契機とし、豊かな感性と柔軟な発想、行動力により、人づくりや地域づくりにより一層リーダーシップを発揮されるものと大いに期待しております。

結びに、岡山商工会議所青年部の今後ますますのご発展と、会員の皆さま方のご健勝、ご活躍をお祈りし、お祝いの言葉といたします。

祝 辞



岡山市長

大森 雅夫 様

このたび、「岡山商工会議所青年部」が創立25周年を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。

岡山商工会議所青年部におかれましては、平成5年の創立以来、四半世紀という長きにわたり、岡山市の産業・観光振興をはじめ、地域経済の発展に多大なご貢献を果たされているところであり、皆様方の熱意とご尽力に対し、改めて深く敬意と感謝の意を表する次第です。

一昨年岡山市で開催された「日本商工会議所青年部第35回全国大会」では、大会を成功裡に導かれるとともに、25周年の節目となる今年度は、日本商工会議所青年部会長に、元岡山商工会議所青年部会長の吉田大助氏が就任されるなど、岡山商工会議所青年部にとりまして、まさに記念すべき飛躍の年となったものと拝察いたします。

また、皆様方の呼び掛けにより、市民の郷土・岡山への理解と関心を深め、愛着と誇りを育む機運を高める目的で、平成24年に制定した「岡山市民の日」は、今年度で6回目を数え、趣旨に賛同する多数のイベントや啓発活動が行われるようになり、定着を実感しているところです。

岡山市では、昨年3月に第六次総合計画を策定し、現在、前期中期計画に沿って各種取組を推進しているところですが、明るく躍進する岡山市の未来像を描くためには、皆様方のような若さとリーダーシップを兼ね備え、地域に対する理解や行動力にあふれる人材が欠かせないものと考えております。

今後とも、皆様方が掲げる「PRIDE」と「POWER」のスローガンの下、より一層、市政へのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、栄えある創立25周年を契機とされ、岡山商工会議所青年部のさらなるご発展並びに会員の皆様方のますますのご健勝とご活躍を心から祈念申し上げ、お祝いの言葉いたします。

祝 辞

岡山商工会議所

会頭 **岡崎 彬** 様



岡山商工会議所青年部が創立25周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

岡山商工会議所青年部におかれましては、平成5年4月に設立されて以来、会員相互の親睦を深め、青年経済人としての自己研鑽を重ねられると同時に、積極的な活動を通じて地域経済社会の発展に貢献され、会員数300名を超える大きな組織に成長されてこられました。

これもひとえに、歴代会長をはじめ、役員、会員の皆様方のひとかたならぬご努力の賜と深く敬意を表する次第であります。

さて、わが国経済は、海外情勢に懸念があるものの、緩やかな景気回復が続いていると言われておりますが、地域中小規模企業を取り巻く環境は、消費の伸び悩みや人手不足など様々な課題があり、依然として厳しい状況にあります。

こうした中、当所では、地方創生に向け「人を呼び込む岡山創造発信と中小企業の活力強化」を目指し、公共交通・観光・地域ブランド等の「都市力の魅力向上」や生産性向上・働き方改革等の「中小企業振興」に鋭意取り組んでいるところでございます。

青年部の皆様におかれましては、政策提言、「岡山市民の日」、文化・スポーツを通じたまちづくり等の目まぐるしい活動の中、平成27年度に開催された「日本商工会議所青年部全国大会吉備の国おかやま大会」では、全国から多数の青年経済人を岡山に迎えて見事に開催され、意義深い大会となりました。また、平成29年度の日本商工会議所青年部会長を岡山から務められ、岡山商工会議所青年部の活動は全国からますます注目されるなど、素晴らしい成果を挙げておられることに対し大変頼もしく感じる次第であります。

結びに、引き続き商工会議所活動の全般にわたり、格段のご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げますとともに、岡山商工会議所青年部が創立25周年を機に、これまで以上に英知と努力を結集され、ますますのご活躍、ご発展されますことを心より祈念いたします。

祝 辞

日本商工会議所青年部
会長 吉田 大助 様



岡山商工会議所青年部が創立25年を迎えられましたことを心よりお喜び申し上げます。また常日頃より私個人はもとより日本Y E Gの活動に対して多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成29年度日本商工会議所青年部は、「THE POWER OF YEG ～信なくば立たず 信頼し合える同志と繋がるYEG～」をスローガンに掲げ、全国の同志たちとともに活動を展開しております。

YEGにはアイデア、学び、人脈など、さまざまな価値が溢れています。その価値を積極的に活用して自分自身を成長させて自社の発展につなげます。そこで得た「力」(POWER)を地域のために使い貢献することがYEGメンバーの使命であります。

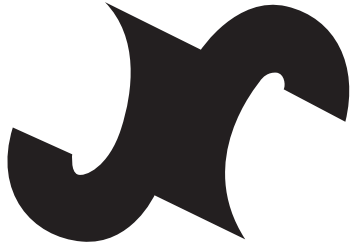
また机上で考えるだけでなく、具体的に考動することがY E Gの大きな特長です。地域のことを考え抜き、活動することによって、地域から求められ、さらに信頼される団体へと成長してまいります。

この考動とは決して陽のあたらぬ地道な活動の連続ではありますが、経営者にとって大切な時間とコストをかけてまで、YEGメンバーが考動する理由は、地元の大切なモノを守るためです。そのような全国各地のYEGメンバーを私は「地元の名もなきヒーロー」と呼ばせてもらっています。

我々一人ひとりの力は小さいかもしれませんが、信頼され、考動する地元の名もなきヒーローであるYEGメンバー同志の繋がりこそがYEGの「力」(POWER)、YEGメンバーの「力」(POWER)を生み出します。「繋がり＝連帯」つまり個々の強い信頼し合える同志が結びつくことで、想像を超えるより大きな「力」(POWER)を生み出せると確信しております。

信頼し合えるYEGの同志の繋がりがある岡山という街の「力」(POWER)になることを願っています。

結びに、今日に至るまで、その歴史と伝統そして地域からの信頼を育ててこられた先輩諸兄をはじめとする岡山商工会議所青年部関係者の皆様に心からの敬意を表して、重ねて皆様の企業・地域のますますの発展をご祈念申し上げまして、私のお祝いの言葉とさせていただきます。



歴代 会長

岡山商工会議所青年部

平成24年度～28年度



岡山YEG 第17代会長

半田 雄三

創立25周年、御祝い申し上げます。

創立25周年を迎えるにあたり、平成24年度に岡山YEG創立20周年を迎える年度に第17代会長を務めさせて頂き、創立20周年記念事業を内外多くの皆様のご協力の下で執り行う事が出来た事が鮮明に思い出されます。

「ハタチ」の24年度から早5年の年月が流れる中、会員数300名を大きく越え、全国大会開催を経験、日本YEG会長を輩出し、長期ビジョン最終年度に望み、数多くの事業を成功させ、25歳の成長した「オトナ」岡山YEGと成られた事と思います。

また、平成22年度に岡山YEGが発案し推進活動を開始した「6月1日岡山市民の日」が、平成24年の岡山市制定から今年で5年を迎えました。「夢と希望の持てる街 岡山に」の体現と更なる普及を目指し、今後の継続的な推進活動により、1日でも早い岡山市民誰もが知る「6月1日岡山市民の日」の実現を祈念します。

いつの時代にも成熟・到達点を知り得る事は困難ですが、これからも時代の変化に敏感に反応し臨機応変に対応出来る、情報発信・対内外の連携をしっかりと行える、5年・10年後に向かって益々成長・活躍し続ける岡山YEGであり続けて下さい。



岡山YEG 第18代会長
江藤 幸輝

岡山商工会議所青年部 創立25周年、誠におめでございます。

平成25年度は、20周年を終え、更に成熟した組織体制と活動を目指し、スタートしたことを思い出します。多くの方々に支えられて活動することが出来たことに、心より御礼申し上げます。

時代と共に活動も変化し、組織のあり方も変わります。しかし変わらないもの、変わってはいけないものがある、これもまた、この会の意義ではないのでしょうか。

会員ひとり一人が、25周年を祝い、30周年に向けての活動を考えていく良い機会にしてください。

最後になりましたが、青年部の益々のご発展と、皆様方より一層のご活躍とご健勝を祈念いたします。



岡山YEG 第19代会長
向井 常明

創立25周年、お祝い申し上げます。

私が会長を務めさせていただいた平成26年度は「全国大会 吉備の国おかやま大会」開催の前年度でありました。全国大会の当該年度を迎えるにあたり、前年度に一体何をすべきか？これが会長をさせていただくにあたり与えられた課題でした。

物事の成功に必要なものは「天地人」だと言われています。先輩方々の力により開催出来ることになった「天の時」を迎え、晴れの国であり利便性にも恵まれた「地の利」を持ち、残るは当該年度に「人の和」を一層高めて繋ぐことがこの年度の大切なミッションであると考えました。

そこで、スローガンを「LINK-UP GET E3!」とし全国大会の成功に向けて多種多様なメンバーの一人ひとりが結束していくことで、互いに楽しみ（ENJOY）と感動（EMOTION）と進化（EVOLUTION）を得ようと1年間臨みました。

1年間終えてみますと、岡山YEGメンバーの皆様のそれぞれの力によって、全国大会に繋がる強い結束「人の和」が出来ました。そして何よりも私自身が皆様のおかげで成長をさせていただく1年になり、本当に感謝しております。

また、年度内には諸先輩方と現メンバーが行ってきたこれまでの「岡山市民の日」の提言や推進活動をしている岡山YEGに対し、岡山市から善行表彰をいただくという名誉にあずかりました。

全国大会を成功裏に収め、日本YEGの会長を輩出した岡山YEGとそして所属するメンバーが、若い力で地域とともに成長をし、地域のリーダーとして今後ますます活躍していくことを期待しております。



岡山YEG 第20代会長
吉田 大助

創立25周年おめでとうございます。

直近5年間は岡山YEGにとって、本当にさまざまなエポックメイキングな出来事があった激動の5年間でした。

私が会長を務めさせていただいた平成27年度は、岡山YEG創立以来、諸先輩方とともに待ち望んだ全国大会の開催がありました。結果5974名の全国からの同志を岡山にお迎えし、大成功に終わることができました。創立以来岡山YEGを育てていただいた諸先輩方、事務局をはじめとした岡山商工会議所、関係各位の力を総結集できた素晴らしい事業であったと自負しています。

会員の皆さんには本当に苦勞を強いた1年間でしたが、全国のYEGメンバーのために思いをはせ、企画、準備設営、実行した岡山YEGメンバーみんなが成長を実感できた1年であったと思います。そしてメンバーの成長は組織の成長にもつながったと思います。それは岡山YEGのDNAともいえる各種大会を終えた後の成長力。過去にもブロック大会、会長研修会を通過点として成長をし続けてきた岡山YEGでありました。もちろん全国大会も通過点であり、その後も平成28年度、平成29年度と新たなメンバーを加えて、より一層の成長をし続けていると思います。

毎月の例会、委員会への出席者数、自己成長、自社発展への意欲、新たな事業を生み育てる企画力、行動力、岡山県、岡山市とのより良き関係からうまれる提言力、開催地の苦勞を知っているからこそその各種大会への参加者数、どれをとっても日本を代表する単会へと成長をし続けています。

この25周年という節目を契機に、更なる自分自身と自社の成長を目指して前を向いて進んでいきましょう。それが、必ずや僕たちの地元岡山の発展につながるから…。



岡山YEG 第21代会長
上田 和生

設立25周年、おめでとうございます。

設立25周年を現役として迎えられたこと、大変光榮に思います。今から4年前、平成26年度日本YEGに出向し、日本全国のYEGや地域を知ったことで、岡山YEGがここまでに至る歴史は、決して平らな道のりでは無かったと実感したからです。我が岡山YEGを、全国の仲間から注目される単会へと御尽力頂いた諸先輩方、そして親会をはじめとし、支えて頂いた関係各所の皆様方には改めて感謝申し上げます。

私は平成28年度、第21代会長を務めさせて頂きました。全国大会後の年度という事、翌年度には日本YEG会長を輩出しなければならないという年度。正直、大変なプレッシャーではありましたが、逆に全国大会を経験したことによる成長もあると信じていました。「全国大会 吉備の国 おかやま大会」のテーマが「超える」でしたし、我々は間違いなく超えたと私は思っていました。そんな思いを胸に秘め28年度がスタートいたしました。スタートして直ぐ、少しでも不安に思った事を恥じました。何故なら岡山YEGは、私の予想をはるかに超えた成長をしていたからでした。あの全国大会を自分達でやり切った事への自信・絆は、間違いなく岡山YEGが進化した全国大会だった様に思います。

29年度は、日本YEG会長を輩出している単会の直前会長として、また岡山YEG設立25周年を現役で迎えられ、心に残る年度となりました。私は次年度で卒業いたします。残り1年、諸先輩方から引継いだ岡山YEG魂をしっかりと後輩に繋げ託し、設立30周年は更なる進化を遂げ、日本で1番輝いている単会になる事を心から祈念申し上げます。

岡山YEG 年表

年度	岡山YEG		
	歴代	会長 会員数	スローガン
平成 5年度	初代	大倉 推 80名	
平成 6年度	第2代	近藤典博 141名	大好き岡山、住みたい街、 魅力ある会社作り
平成 7年度	第2代	近藤典博 141名	地域の宝となろう、 友達になろう、学ぼう
平成 8年度	第3代	西下裕平 172名	よっしゃ岡山、にぎわいのYEG
平成 9年度	第3代	西下裕平 201名	よっしゃ岡山、にぎわいのYEG
平成 10年度	第4代	石井英行 203名	組織を固め、中味から熟しよう 厳しい時代に温かいYEGを創ろう 殻を破り、新しい地域経済戦略を模索しよう
平成 11年度	第4代	石井英行 201名	エキサイト 益彩都!! 岡山
平成 12年度	第5代	大塚祥文 201名	繋ごうOKAYAMA、man power 2000
平成 13年度	第6代	梶谷俊介 172名	What's YEG!! みんなで考えよう、岡山YEG、 そこから新しい世界が見えてくる
平成 14年度	第7代	大塚雅司 179名	LET'S BUSINESS
平成 15年度	第8代	井上和宣 185名	若きピーパー達 さあ 歩み始めよう!
平成 16年度	第9代	吉原洋二 196名	感動の舞台を今! あなたが! ～縁～
	日本商工会議所青年部 第22回全国会長研修会 岡山CONFERENCE 開催		
平成 17年度	第10代	藤井一也 214名	見直そう足元を! 見つけ出そう宝物!
平成 18年度	第11代	廣野景治 218名	スキルアップYEG ～輝け若き企業家たち～
	岡山・西大寺YEG 合併		



西大寺YEG 年表

年度	西大寺YEG		
	歴代	会長 会員数	スローガン
平成 5年度			
平成 6年度			
平成 7年度	初代	木村基樹	
平成 8年度	初代	木村基樹	
平成 9年度	第2代	三枝 良	
平成 10年度	第2代	三枝 良	
平成 11年度	第3代	岡田伸政	人さがし、人づくり、人は地域の宝物!
平成 12年度	第4代	岡崎昌仁	人さがし、人づくり、人は地域の宝物!
平成 13年度	第5代	山崎昌宏	夢の21世紀となる為に…………
平成 14年度	第5代	山崎昌宏 47名	夢の21世紀となる為に…………
平成 15年度	第6代	根木克己 57名	夢ある西大寺
平成 16年度	第6代	根木克己 64名	'THINKING TRY' 考えて、行動する
平成 17年度	第7代	近藤勝彦 59名	商 健 笑 勝
平成 18年度	第8代	山本岩男 52名	再考! 倫理観、まちづくり、 そしてビジネス
岡山・西大寺YEG 合併			



岡山YEG 年表 (岡山YEG・西大寺YEG合併後)

年度	岡山YEG		
	歴代	会長 会員数	スローガン
平成 19年度	第12代	塩見泰利 263名	ステップアップ! 新岡山YEG! ～自身も、会社も、私のまちも～
平成 20年度	第13代	延原正浩 262名	We are YEG! ～おかやまに誇りを! 挑もう! 日本一!!～
平成 21年度	第14代	藤井將登 275名	Value up YEG!
平成 22年度	第15代	黒田季之 279名	FOR OUR DREAM ～創ろう「夢の岡山物語」～
平成 23年度	第16代	朝霧元晴 285名	We Love Okayama We Love YEG!
平成 24年度	第17代	半田雄三 290名	Yes! We are Dreamin' 夢中になり、共に感動しよう。
平成 25年度	第18代	江藤幸輝 300名	新岡山創造宣言 私たちが創る、岡山の未来
平成 26年度	第19代	向井常明 287名	LINK-UP GET E3! 多種多様な結束と連携により楽しみ(ENJOY)と感動 (EMOTION)と進化(EVOLUTION)を!
平成 27年度	第20代	吉田大助 282名	「超える」 ～ Beyond the infinity ～
	日本商工会議所青年部 第35回全国大会 吉備の国おかやま大会 開催		
平成 28年度	第21代	上田和生 272名	～ We Change Now ～ 今を変える "NEO岡山YEGへ 全てはそのために今!"
平成 29年度	第22代	佐藤一平 311名	THE PRIDE for POWER 岡山の誇りを 地域そして日本の力に





岡山商工会議所青年部 創立20周年式典・祝賀会

岡山YEG 創立20周年記念講演・パネルディスカッション、20周年記念式典、20周年記念祝賀会
 開催日：平成25年1月20日(日) 開催時間：14時～19時
 開催場所：岡山コンベンションセンター1階・3階 参加人数：400名

■ 会場3階

- 14:00 ● 開会 *オープニングVTR
- 14:05 ● 記念講演 [20年間の岡山YEGと蝶々の羽ばたき]
- 14:50 ● パネルディスカッション
- 14:50 ● 20周年記念式典
- 開会宣言 岡山商工会議所青年部 副会長 江藤幸輝
- 国家斉唱 長山 薫 様(独唱)
- 商工会議所青年部の歌
「伸びゆく大地」斉唱 20周年事業室 室長 前田洋一
- 商工会議所青年部
「綱領」朗読・「指針」唱和
- 「長期ビジョン」唱和 明日の岡山YEGを考える会議 副議長 猶原章太郎
- 会長挨拶 岡山商工会議所青年部 会長 半田雄三
- 来賓紹介
- 来賓祝辞 岡山市長 高谷茂雄様 代理 副市長 橋本豪介 様
岡山商工会議所 会頭 岡崎 彬 様
日本商工会議所青年部 会長 尾山謙二郎 様
- 祝電披露
- 歴代会長表彰
- 功労者表彰
- 新長期ビジョン発表 ビジョン推進会議
- 閉会宣言 岡山商工会議所青年部 副会長 藤田文雄

■ 会場1階

- 17:00 ● 祝賀会
- ライブ dorlis
- 会長挨拶 岡山商工会議所青年部 会長 半田雄三
- 来賓祝辞 岡山県知事 伊原木隆太 様
岡山市長 高谷茂雄 様
Guam Young Professionals 様
- 乾 杯 岡山商工会議所青年部 第2代会長 近藤典博 様
- 17:43 ● アトラクション ガールズ・イリュージョンユニットプリマベアラ
- 18:40 ● うらじゃ踊り 岡山YEGメンバー現役、OBを中心とする「全員集合連」
- 19:00 ● 終 了 岡山商工会議所青年部 副会長 江藤幸輝



あきんど塾

HISTORY

平成24年度(2012)

- 第1回 5月23日(水) 百花プラザ [153名]
「ナカシマの事業戦略」
講師:ナカシマホールディングス(株) 代表取締役会長 中島 博氏
- 第2回 9月24日(月) アークホテル岡山 [180名]
「岡山発 日本一への挑戦」
講師:カモ井加工紙(株) 代表取締役 鴨井尚志氏
- 第3回 1月13日(日) 山陽新聞さん太ホール [282名]
創立20周年記念事業
「継続は力なり～岡山発、世界一のバント職人が語る～」
講師:読売巨人軍 1軍ヘッドコーチ 川相昌弘氏
- 第4回 2月22日(金) 岡山商工会議所 [207名]
「企業改革ー選択と集中の実践ー」
講師:DOWAホールディングス(株) 相談役 吉川廣和氏



平成25年度(2013)

- 第1回 6月18日(火) 国際交流センター [128名]
「宗次流 独断と偏見の経営哲学」
講師:株式会社壺番屋 特別顧問 宗次徳二氏
- 第2回 8月20日(火) アークホテル岡山 [180名]
「小さな会社のNO.1戦略 より多くのお客様に選ばれる仕組みの作り方」
講師:NNA株式会社 代表取締役 佐藤元相氏
- 第3回 11月18日(月) 17:30 国際交流センター [102名]
第1部/講師:株式会社福一不動産 古川 隆 社長
第2部/講師:ランチェスター経営株式会社 竹田陽一氏



平成26年度(2014)

第1回

6月19日(木) ラヴィール岡山 [185名]
『「ついていきたい」と思われるリーダーの考え方』
講師:元スターバックスコーヒージャパンCEO 岩田松雄氏



第2回

9月22日(月) 岡山全日空ホテル [191名]
「目指すべきリーダー論」
講師:(株)クロスカンパニー 代表取締役社長 石川康晴氏



平成27年度(2015)

超・あきんど塾

11月24日(火) アークホテル岡山 [194名]
今を超えろ!『誇り高き人として、
つながりを我地力にする』
講師:日本YEG直前会長 仲田憲仁氏



平成28年度(2016)

第1回

8月29日(月) ANAクラウンプラザホテル岡山 [186名]
「業種特化で勝ち残る!小さな会社のNo.1戦略」
講師:河原治税理士事務所 税理士 河原 治氏



第2回

2月9日(木) 岡山国際交流センター [109名]
「独自性を貫き、進化し続ける会社の秘訣!」
講師:(株)いろどり 代表取締役 横石知二氏
(株)ノブハラ 代表取締役 延原 巖氏



あきんど勉強会

メンバー1人ひとりが自社の規模に合った成長戦略を考えられる経営者になることを目標とした勉強会を開催。

「1位づくりの経営戦略」

前編 6月30日(木) 岡山国際交流センター
後編 7月19日(火) 岡山商工会議所

「成功事例研究」

1月12日(木) 岡山商工会議所



6月1日岡山市民の日記念式典・記念事業の開催

2010年度政令市記念プロジェクト委員会に始まり、翌年から岡山市民の日推進委員会と名称を改めた3年目となる委員会事業でした。準備期間も短く、委員会内において式典・広報・事業・総務の各部会を組織し実行委員会形式で進めました。委員会メンバーはもとより、多くのYEGメンバーの参画により、盛会のうちに幕を閉じることが出来ました。(H24.6.1)

加えて、YEGメンバーに対する6月1日岡山市民の日周知活動として、



副会長 高田 聖次
 常任理事 寺尾 悟
 委員長 塚本 晃久

『市民の日シール』を制作配布を実施しました。

また、残念ながら落選とはなりましたが、日本 YEG における「YEG 一揆大作戦」活動の一環として総務大臣表彰にエントリーし、「6月1日岡山市民の日」に関わる一連の活動についてプレゼンテーションを行なったことは、YEG のブランド力向上に努めるうえで大変有意義な経験となったと思います。

岡山市民の日

HISTORY

平成
24
年度

平成
25
年度

伝説のおかやまマルシェ & 大都会 おかやまクリーンクリーン大作戦

副会長 高田 聖次
 常任理事 石本 博郁
 委員長 宮本 忠明

「6月1日岡山市民の日」を広く岡山市民へ啓蒙するための事業として、岡山の名産・特産など、郷土の魅力を集めた「伝説のおかやまマルシェ」を開催。カキオコやデミカツ井をはじめとした岡山のグルメや農産物、日本酒など55店舗が出店。同時開催として会場周辺の清掃活動「大都会おかやまクリーンクリーン大作戦」を実施。軍手や

ゴミ袋などを貸し出し、当日来場の市民の方に清掃活動を行ってもらった。

また、会場内ではステージイベントとして、岡山学芸館高等学校による太鼓演奏やジャケンジャー X ショー、岡山市などによる PR 活動もあり昼夜を通して盛り上がりを見せ、4,800人の来場者を集めた。(H25.6.1 下石井公園)



岡山市民の日大使活動などが 認められ、岡山市長から表彰！

ESD世界会議半年前イベントとの共催のかたちで、伝説のおかやまマルシェを開催。8,500名の皆様に来場いただくなか、岡山のことを考えて頂く目的で、岡山の好きなどころ、好きなものを桃のシールに書き込み、貼り付けていただき、岡山市民の木を作り上げてもらう活動を行いました。(H26.6.1)



また、「6月1日岡山市民の日」普及促進活動として、岡山市4区の小学6年生15名を「岡山市民の日大使」として任命し、地域の人たちとふれあい、

もっと岡山が好きになる！！
岡山市について考える機会へ繋げる取り組みへ

副会長 松本 崇
常任理事 深美 隆
委員長 小川 大志

多くの岡山市民に「6月1日は岡山市民の日」と知って頂き、広められる取り組みを実施。

例年行っている岡山駅前や京橋朝市でのチラシによるPR活動に加え、岡山イオンや市内イベント会場、表町商店街、西川満月barなど人が集まるところでチラシによるPR活動を行った。西大寺マラソン(H27.4.26)やハワ恋ビアフェスタ2015(H27.5.30-31)においては来場者に向けて、6月1日が起点の写

真付オリジナルカレンダーの配布を実施し普及活動を行いました。

また、行政・他団体との連携、ESD及び岡山市民の日普及啓発ならびに「岡山市の事について考える機会」への取り組みとして、老若男女岡山市民参加型川柳として愛ラブおかやま川柳を実施。

上記の活動に加えて、マスメディアやSNSを通して普及啓発したことは大きな成果であった。



平成
26
年度

平成
27
年度

平成
28
年度

我々の
「ビジョン」は
次のステージへ

副会長 杉本 宏
常任理事 ムラカミ ヨシコ
委員長 狩谷 浩範

地元の良いところを発見し取材するなどの郷土愛を高める活動や、様々なイベントに参加し、「6月1日市民の日」をPRする普及活動を行うなどの感動体験を提供しました。これらの活動を通じ、子どもたちの郷土愛を育むと同時に、その姿に関心を示し、共感する大人たちの輪を広げる活動となりました。

こうした活動が認められ岡山市から表彰を受けました。(H26.11.3)



シンポジウム
地方創成は郷土愛から～
「6月1日岡山市民の日を考える」

副会長 小川 大志
常任理事 水口 章
委員長 津田 英宏



パネラーとして、大森岡山市長、古市岡山商工会議所副会頭、黒田元岡山YEG会長、上田岡山YEG会長(当時)らが登壇され、今後も「岡山市民の日」活動を岡山YEGの若い力で地道に且つ大胆にやり続けていくことへの期待と岡山市民が地元の魅力に気付き、岡山の歴史や文化に興味を持つことも、郷土愛を高めるためには非常に大切なことであることなどが語られました。岡山のため、次世代を担う子供たちのためにも、行政との連携を強め、「岡山市民

の日」を通じて、住みやすい街、郷土愛に溢れる岡山となるよう、岡山YEGメンバーが一丸となって取り組みを続けていくことへの想いが深まる時間となりました。

また、郷土愛向上に繋げる地道な活動として、西大寺マラソンや岡山駅前、京橋朝市におけるPR活動を実施するとともに、岡山市との連携の下、郷土愛向上と岡山市の魅力を考える機会として第2回愛ラブおかやま川柳を実施。昨年

を大きく上回る2,658句の応募があり、表彰式では大森岡山市長をお招きして盛大に執り行う事ができました。



日本商工会議所青年部 第35回全国大会 吉備の国 おかやま大会 開催

平成28年2月18日～20日

岡山というローカル地域で京都大会に次ぐ5974人という登録数を記録した本大会までの道のりを追った。

平成25年度の主な活動

- 5月全国大会現地視察
- 11月理事会にて吉田大助君が大会会長になることが決定
- 2月理事会にて和氣伸吉君が大会実行委員長になることが決定



現地視察

平成26年度の主な活動

- 岡山県青連内に「大会役員会」を設置。
- 岡山YEG打ち合わせ機関として「全国大会実行委員会運営会議」を設置。
- 5月例会にて 梶谷先輩・廣野先輩による全国大会に関する講話
- 6月理事会にて 吉原先輩・塩見先輩による全国大会に関する講話
- 7月全国大会岡山大会コンセプト作りに参加しよう! ディスカッションによりメンバーの意志統一・意見収集。
- 10月全国大会コンセプト・キャッチフレーズの決定
- 10月歴代会長ディスカッションにより歴代日本YEG会長の話を聞き、全国大会への意欲を高める。
- 2月全国大会京都大会でPRキャラバンがスタート



全国大会岡山大会コンセプト作りに参加しよう! ディスカッション



歴代会長ディスカッション

大会コンセプト

「SUPER LOCAL!

～ CHANCE × CHALLENGE ⇒ CHANGE ～



シンボルマーク

本大会のシンボルマークは開催地である岡山県内YEGのメンバーだけのものではなく、全国のYEGメンバー共通の目的と目標、そして連携の旗印となることを表現しました。岡山は、日本で最初に藩校が設立された県です。学問の原点である国学の中より、大会コンセプト/キャッチフレーズ/開催概要を一字で表した「超」をシンボライズし、さらに同校の教えでもある「勇強(力強さ)」と「慈愛(優しさ・思いやり)」を表現しました。

シグネチャーカラーのピンクは、上記岡山名産の「桃」と県鳥「キジ」の目の色から抽出しました。全国のYEGメンバー全員が認識でき、記憶に残り、そして皆が集い、想いを共感できる。そんなシンボルマークであり、合言葉と一体感の「証」となるよう表しました。

大会キャッチフレーズ

「今を超えろ! 咲き誇れ! We are the YEG!」

平成27年度の主な活動

- 4月 全国大会決起大会(倉敷)
- 7月 日本YEG役員会(岡山) 大会企画書 審議
- 1月 全国大会各ユニット・部会決起会



京都大会



決起大会

当日プログラムおよび担当部会メンバー

2.17^水
 ↓
 2.20^土

大会役員



アリーナ・ナビゲーション
 おもてなし・広報渉外・財政



2.17^水

大会成功祈願

[15:30~16:30]
 会場 岡山神社

日本YEG諸会議

[17:30~19:00]
 会場 岡山商工会議所

2.18^水

登録受付

[8:30~19:00]
 会場 ママカリフォーラム



日本YEG諸会議

[9:00~17:40]
 会場 ママカリフォーラム



岡山県・岡山市表敬訪問

[16:00~16:45]
 会場 岡山県庁 / 岡山市役所

前泊者懇親会

[18:30~20:30]
 会場 ホテルグランヴィア岡山



2.18^木
 2.19^金
 2.20^土

超(スーパー)あきんど塾

[18^木 ... 13:00~23:00]
 [19^金 ... 9:00~17:20]
 [20^土 ... 14:00~18:30]

会場 岡山国際交流センター

概要

A 座学講義

講師：岡山YEG ビジネス部会 副会長 日笠 保彦

B 実践例講義

講師：NNA株式会社 代表取締役 佐藤 元相(さとう もとし)氏

C 課題ワーク 自社への応用を考える

D チーム討議 廻りのアドバイスを活かす



当日プログラムおよび担当部会メンバー

2.19^金

第1分科会(岡山YEG) 岡山からスーパーローカルアソシエイト

[13:00~16:00]



2.19^金
2.20^土

OBサロン

[19^金 ...13:30~16:30]

会場 ANAクラウンプラザホテル岡山
19F『宙(そら)』



大懇親会

[19^金 ...18:00~19:30]

会場 ジップアリーナ岡山



物産展

[19^金 ...10:00~16:00]

会場 ママカリフォーラム

[20^土 ...9:00~16:00]

会場 ジップアリーナ岡山



2.20^土

登録受付

[9:00~12:00]

会場 ジップアリーナ岡山

記念式典

[10:00~12:00]

会場 ジップアリーナ岡山



記念講演

[12:30~13:30]

会場 ジップアリーナ岡山

講師 堀江 貴文氏
(ほりえ たかふみ)

演題

失敗から学ぶ、ホリエモン流経営学
~マイナスからイチへと始まるチャレンジ精神~

記念事業(卒業式)

[13:45~14:45]

会場 ジップアリーナ岡山

解団式

[15:30~16:30]

会場 ジップアリーナ岡山

日本YEG諸会議

[16:30~17:30]

会場 ジップアリーナ岡山

エクスカーション分科会 西大寺会陽体感ツアー

[20^土 ...14:00~23:30]

会場 西大寺観音院



主要メンバー4名に聞きました!

今だから語れる全国大会のこと!そして現在!そしてこれから!

平成29年度は全国大会が終わり2年が経過している、今だから語れる全国大会のことや大会後のことを当時の吉田大会会長、向井副会長、和氣実行委員長、仁戸田筆頭副実行委員長に伺いました。



大会会長
吉田大助



大会副会長
向井常明



大会実行委員長
和氣伸吉



大会筆頭副実行委員長
仁戸田典昌

大会前

●平成25年度/大会会長を決める

5月の全国大会現地視察を経て、岡山の地を第35回全国大会の開催地とすることが決定した後も肝心の大会会長がなかなか決まらず、大会会長を早く決めてほしい日本YEG側と話し合いをすることも幾度もあったとのこと。

最終的に平成24年入会の吉田大助君が大会会長となったが、それまでの道のりは長かった。先輩方は、幾度となく吉田大助君の元に通い大会会長を担ってほしい想いを伝え、ついに想いが通じ吉田大助君を大会会長として岡山YEGは全国大会成功を目指して第一歩を踏み出した。

●平成26年度/関係を深め全国大会への気運を高める

吉田大助君が大会会長に決まってから全国大会への気運を高める活動を行っていった。

岡山YEG内では例会・理事会で先輩方の講話、全国大会岡山大会コンセプト作りに参加しよう! ディスカッションなど小まめな活動を行った。

また日本YEG、岡山県青連と交流し関係を深め、「全国大会を一緒に頑張ろう」という気運をそれぞれの担当が高めてきた。

(日本YEG 吉田大会会長、和氣実行委員長)
(岡山県青連 吉田大会会長、向井副会長)

●平成27年度/部会長に感謝!一斉に活動開始!

平成27年度の組織で委員会と部会という2つの顔をもつスタンスを取る。

平成26年度まで全国大会に関わりが薄かった部会長もいたので当時は心配があったようだったがいざ始めてみるとどの部会も一斉に動き出した。「全国大会をいいものにしよう」「案を作ってきた。早く決めてくれ」採決の選択を迫られ困るほどだったようだ。今まで培ってきた全国大会の気運が成果になってあらわれた。

●信頼があった組織!

上記4名とともに大会を支えた役員



大会事務局長 大会副実行委員長 大会実行委員長 大会実行委員長 大会副実行委員長
塚本晃久 半田博也 上田和生 松本 崇 高田聖次

吉田大会会長は和氣実行委員長が決めたことには異論を出さない!和氣実行委員長は各副実行委員長にお任せす!勇気があることだが、お任せしたことは「とことん」お任せした。

●コンセプトに込めた想い

ローカルはローカルなりの強みがある。岡山だけでなくYEGのある町でYEGのメンバーが



色々なチャンスをとらえてそこに向かって挑戦をすれば人口減少で弱みの目立つローカルも明るい未来に変えられると意味を込めた。

大会中

●「ドンデン」を素早く行うことが出来た一体感



大会前の一番の懸案事項は大懇親会の会場を式典会場に変える「ドンデン」これをいかに素早くできるかだった。しかし当日は岡山YEGメンバー、OBの先輩方、岡山県青連のメンバー、商工会青年部メンバー一体となって「ドンデン」に協力し、作業時間を予定の時間より大幅に短縮した。

●当日は雨で良かった?



吉備の国おかやま大会では式典の日は大雨。しかし大雨のおかげで式典から記念公演、卒業式まで参加者が席を外すことがほとんどなく当日スケジュールをこなし、大会を盛り上げてくれた。

●集まった人数のパワーを感じた!

式典に集まった人数おおよそ4000名。こんなに若い経営者が一同に会している!吉田大助大会会長が式典で感じたこの場面から日本YEGスローガン「THE POWER OF YEG」につながったという。

大会後

●吉田大助日本YEG会長は

岡山YEGメンバーの「スタンス」が作った!大会会長を務めた吉田大助君はもう1つ依頼を受けていた。それは「日本YEG会長」当時は受けることに不安があったが、平成27年度全国大会に向かう岡山YEGメンバーの姿勢が日本YEG会長就任を後押しした!

●全国大会は「情熱をもったまま」終了した!



全国大会が終了して平成28年度、平成29年度がスタートした。どちらの年度も「ビジネス」と「交流」を軸に新たな事業を立ち上げ、年度を盛り上げている。それを引っ張るのは全国大会を経験したメンバー。大会が終わっても「その時に培った

情熱」をもったままYEG活動に専念している。全国大会を経験していないメンバーにもその「情熱」は広がっている。

●仲間意識



全国大会への参加の仕方を平成25年度とちぎ宇都宮大会より「みんなで参加する」というスタンスに変えてきた。そして吉備の国おかやま大会の翌年、北海道いわみざわ大会の登録人数は152名(事務局含む)。たくさんのメンバーが岩見沢まで足を運んだ。大会を経験して、その仲間意識はさらに強いものとなった。

●吉備の国おかやま大会をモデルに

これから全国大会を実施する単会や県青連からの相談が寄せられている。まとまっけてよかった、モデルにしたいという言葉をいただく。

●YEGの知名度向上

知事や市長は式典に出てYEGという団体のパワーを感じた。同時にYEGという団体に目を見開き耳を傾けました。そして平成28年度岡山市民の日のシンポジウム開催から行政との連携が強まる活動へと発展した。

そしてこれから

●今ある結束を生かして作ることが大事!

全国大会をツールとして岡山YEGの結束・仲間意識は強くなった。この結束を生かし、各メンバーが本来岡山YEGに入会した目的を果たしてほしい。そのためにどのようにしていくことが正しいのか?これからメンバーみんなで考えてほしい。

●連携の輪を新たな形へ

全国大会をツールとして日本YEG、岡山県青連とのネットワークは強くなった。岡山県青連内では26年度より会長会などの新たなネットワークができた。現在の枠を大切にすることも大事だが、今まで取り組んできたネットワークの強化は更なる枠組みを作り出せるのではないかとそこに期待したい。

●全国大会を通じて経験したことから岡山市と岡山県青連に対して「提言」が産まれました!



平成24年度 その他主な事業一覧

岡山経済金融記者クラブ記者発表

5月21日(月) 岡山商工会議所
 ・「岡山市民の日」PRおよび組織、事業報告



「岡山YEGのこれから」さあみんなで考えよう! ~20周年事業のあり方~

6月18日(日) 岡山国際交流センター
 ・20周年事業、5年後の岡山YEGの目指す姿などを話し合った



ビジネス交流会

11月20日(火) 岡山プラザホテル
 ・業種別グループでのディスカッション



経営力向上セミナー

元RSKアナウンサー 本田祐美氏
 「人を夢中にさせて商売繁盛」
 第1回 8月27日(月)
 第2回 2月18日(月)



感動サーファー認定シール作成

10月~2月
 ・長期ビジョン推進・検証の為、感動サーファーを選出し表彰した



おokayama西大寺マラソン大会

3月24日(日) 西大寺地区
 ・3km、10kmの市民参加型マラソン大会
 ・ゲストランナー元女優志穂美悦子さん



新長期ビジョンDVD作成

1月20日(日) 岡山コンベンションセンター
 ・次期長期ビジョンを創立20周年記念式典にて発表するため作成



少年はだか祭りへの参加 会陽懇親会

2月16日(土)
 西大寺市民会館及び観音院周辺



岡山市職員との懇談会

7月23日(月) アークホテル岡山
 2月 1日(金) 西川アイプラザ
 ・YEG的提言のあり方を検討し、市職員との親睦を行った

例会・懇親会風景



平成25年度 その他主な事業一覧

幹事・幹事AT・広報担当者セミナー

4月9日(火) 岡山県生涯学習センター
 ・幹事のスキルアップを目的として開催
 ・今年度からの試みである広報担当者の役割と連携確認
 10月8日(火) 岡山県生涯学習センター
 ・Facebookの利用について



SNSセミナー

1月16日(木) サムライスクエア
 ・岡山YEG Facebookページを開設したことに伴い、Facebookのマナーやセキュリティについて学習した



マスコミへのPR方法・プレスリリース勉強会

11月14日(木) 岡山商工会議所
 ・マスコミに対する製品やサービスのPR方法を学んだ



経営力向上セミナー

第1講 5月23日(水) 岡山商工会議所
 「社長の戦略実力」
 第2講 7月11日(木) 岡山県生涯学習センター
 7月24日(水) 岡山商工会議所
 「1位づくりの経営戦略」～弱者の1位づくりとは～
 第3講 9月13日(金) 岡山県生涯学習センター
 「顧客目線の本質」
 第4講 10月11日(金) 岡山県生涯学習センター
 「営業マンの実力を高めるには」
 第5講 1月18日(土) 大阪 (大庭工務店ほか)
 「実践企業視察訪問ツアー」
 第6講 2月6日(木) Ryotei
 「メンバー実践事例発表会」



備前岡山 京橋朝市体験会

10月6日(日) 備前岡山京橋朝市
 ・「京橋朝市」の研究と魅力の発信を目的として開催
 ・会員家族も参加



会陽懇親会の開催

2月15日(土) 五福座
 ・観音院の拝観ツアーを開催
 ・オリエンテーション委員会にて設営・手配等を協力



ファジアーノ岡山 アウェー応援ツアー

5月12日(日) とりぎんバードスタジアム
 ・地元スポーツチームの支援としてガイナレ鳥取戦を観戦



新岡山創造セミナー

第1回 6月19日(水) 岡山国際交流センター
 「岡山県内の道路の現状」
 講師:国土交通省中国地方整備局
 岡山工事事務所所長 岩見 吉輝氏
 第2回 9月17日(火) 岡山国際交流センター
 「岡山市中心市街地のまちづくり」
 講師:岡山市都市整備局
 都市・交通・公園担当局長 山川 修氏



ここから始まる岡山YEG新長期ビジョン会議

8月26日(月) 岡山国際交流センター
 ・新ビジョンの理解推進



日本商工会議所青年部全国大会開催地現地視察

5月24日(金) 岡山全日空ホテル
 ・平成27年度全国大会招致に向けた日本YEGによる現地視察
 ※これを受けて7月19日の日本YEG役員(宇都宮)にて岡山を第35回全国大会開催地とすることが正式決定した



岡山市への提言

2月14日(金) 岡山市役所
 【提言内容】
 『住み良い街、岡山の創造に向けた提言』～自転車(ももちゃり)を活用した街づくり～



岡山市職員との懇談会

3月19日(水) 岡山国際交流センター
 ・まちづくりやESDを中心に話し合い、市職員との親睦を行った

例会・懇親会風景



平成26年度 その他主な事業一覧

広報担当者説明会

4月21日(月) 岡山国際交流センター

マスコミとの懇談会

3月17日(火) 岡山商工会議所

ホームページのリニューアル

平成27年4月1日から運用開始



メンバーリンク懇親バイキング ～みんなで作って食べちゃおう～

6月15日(日)

西日本調理製菓専門学校

・会員家族が55名参加しYEGの活動や雰囲気共有することが出来た

新会員募集リーフレット &チラシ作成

8月～

(12月、1月の岡山商工会議所会報にて配布)



ファジアーノ岡山アウェイ応援ツアー

8月31日(日) 香川県立丸亀陸上競技場

四国Yランドリーグ(ソフトボール大会)参加

11月1日(土) 松山市



うらじゃ体験ツアー

8月3日(日) レストラン西川ほか

少年はだか祭り 実行委員会への協力・支援

2月21日(土) 西大寺公民館および
西大寺観音院周辺 8名



岡山市への提言書作成・提出

3月30日(月) 岡山市



友好YEG交流会

2月20日(金) ウェスティン都ホテル京都

・全国大会京都大会と併設して開催。今回は幹事単会として運営。

全国大会岡山大会コンセプト作りに参加しよう! ディスカッション

7月7日(月) 岡山国際交流センター



岡山YEG 紹介映像作成

・新会員や入会希望者向けの岡山YEG活動を紹介する映像を作成

「THE OKAYAMA」 冊子作成

・新会員や地元岡山を調査し、委員会内で発表



岡山市職員との懇談会

1月29日(木)

岡山国際交流センター・酔虎伝



魅力的なYEGの勉強会

9月9日(火) 岡山国際交流センター



第1回経営力向上セミナー ～社長(リーダー)力向上～

『戦略を実行し成果を上げる為には、リーダーを育てなければならない』

講師:元(株)リクルート執行役員 平尾勇司氏
7月28日(月) 岡山国際交流センター



第2回経営力向上セミナー ～社長(リーダー)力向上～

『できるリーダーはイライラしない』
～怒りの感情のコントロールアンガーマネジメント～

講師:(一社)日本アンガーマネジメント協会公認ファシリテーター 山田響子氏
10月29日(水) 岡山国際交流センター



例会・懇親会風景



平成27年度 その他主な事業一覧

ファジアーノ岡山 ホーム観戦ツアー 北九州戦

8月8日(土)
シティライトスタジアム



四国Yランドリーグ (ソフトボール大会) 参加

11月7日(土) 坂出市
・ Bチーム準優勝



超・経営力向上セミナー

～組織で成果を出し続けるために、
リーダー、サブリーダーにそれぞれ必要な能力とは～
10月13日(火) 岡山国際交流センター
・ 講師: 中国学園大学 教授 飯田哲司氏



日本商工会議所青年部 第35回全国大会 吉備の国おかやま大会 PRキャラバン風景



例会・懇親会風景



平成28年度 その他主な事業一覧

11月11日YEGの日事業
YEGの組織と役割、YEGモールについて
 11月29日(火)
 岡山商工会議所



勝ち組戦略のツボ探求ツアー
 9月12日(月) 市内各所
商売繁盛かわら版
 7月25日～3月23日
 計8回配布。



OB・OG合同会員拡大ボウリング交流会
 11月22日(火)
 フェアレーン岡山
新会員募集リーフレット作成
 11月



3YEG合同交流会
 7月12日(火) ラヴィール岡山
R53リレーション交流会
 8月22日(月) ソシエール津山



青春を思い出せ!岡山YEG大運動会2016
 10月2日(日) 岡山学芸館高校体育館
アジアノ岡山ホーム観戦ツアー(コンサドーレ札幌戦)
 7月16日(土) シティライトスタジアム
四国YランドリーグPlus!ソフトボール大会参加(阿南市)
 11月12日(土) 橋湾小勝緑地ソフトボール場
西大寺マラソンボランティアスタッフ
 4月23日(日) 西大寺百科プラザ周辺



岡山商工会議所にむけた提言
 8月24日(水) 岡山商工会議所
岡山県商工会議所青年部連合会にむけた提言
 3月24日(金) 井原市地場産業振興センター



「吉備の国おかやま大会」
報告書作成について
 7月25日(月) 岡山国際ホテル
岡山YEG公式HP 全国大会の軌跡
 11月28日(月)
平成29年度日本商工会議所青年部会長
吉田大助君激励会
 平成29年4月21日(金)
 岡山国際ホテル



広報担当者説明会
 4月12日(火) 岡山生涯学習センター
経済金融記者クラブとの懇話会
 3月7日(火) 磨屋町キッチンPACO



ビジョン研究セミナー
 11月28日(月) 岡山国際交流センター
おかやまの未来に向けた岡山市職員との懇話会
 5月30日(月) 岡山国際交流センター



例会・懇親会風景



平成29年度の主な活動

●日本YEG第260回役員会・平成29年度日本商工会議所青年部会長吉田大助君激励会

平成29年4月21日岡山国際ホテルにて「日本YEG第260回役員会・平成29年度日本商工会議所青年部会長吉田大助君激励会」が開催されました。来賓に、伊原木岡山県知事、繁定岡山市副市長をお迎えし、日本各地より総勢500名のYEGメンバーや岡山YEGのOB、OGの諸先輩方にご参加頂きました。

発起人であります岡山商工会議所副会頭梶谷俊介様をはじめ多くの方より心温まるお言葉を頂きました。



●6月1日／岡山の魅力発見ミーティング

アークホテル岡山

●7月22日／政策提言ディスカッション

ANAクラウンプラザホテル

●8月21日／あきんど勉強会

国際交流センター



●岡山商工会議所青年部 創立25周年記念事業 橋下徹氏 講演会

12月4日、岡山シンフォニーホールにて開催。「地域経済の展望～これからの地域の在り方～」がテーマで、YEG会員、一般参加者含めて総勢1,400人規模の開催となり1、2階がほぼ満席となる盛況ぶりだった。

橋下氏は「自治体が公共用地や公共財産などを民間に開放することで地域は活性化できる」と話し、大阪府知事、大阪市長時代に取り組んできた活性化策を紹介。「税金を投入せず、民間による柔軟な発想で土地や財産に付加価値をつけてGDPを増やすことができた」と振り返り、「ここにいる岡山YEG会員をはじめとした若手経営者の皆さんが行政に積極的に掛け合うことで知事や市長の決断を動かし、岡山の活性化につなげてもらいたい」と呼び掛けた。



岡山YEG 長期ビジョン

(2013-2017)

岡山YEGは、高い志と目標を持ち、会員同士の調和と結束を大切にし、所属する事に誇りが持てる団体となる。

また事業活動を通じ、岡山のアイデンティティを発信し、地域と共に歩み地域のリーダーとなり、全国を牽引する組織となる。

スローガン

咲き誇れ! 今こそ岡山YEG!

～誇れるYEG・誇れる仲間・誇れる岡山～



チャレンジ2017

岡山発信目標:5つの提言と実践

自社発展目標:50%アップの自企業成長

会員団結目標:500人の絆づくり

全国発信目標:5000人の仲間づくり

地域牽引目標:50000人アクションの実現

2013-2017年度にかけて行う数値目標

長期ビジョン (2013-2017) 達成度調査アンケートまとめ

長期ビジョン最終年度達成度調査アンケートの回答を元に集計結果を取りまとめさせていただきました。(回答者数 234 名:回答率約 70%)

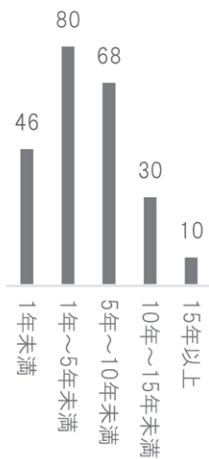
“入会からの年数”(グラフ①)をご覧いただいてもわかるように、現長期ビジョンに5年間すべて携わってきている会員の割合は約半分となります。そもそもビジョンの成立は単年度制の組織の目的意義をしっかりと見定め、流れつつある時代の中で、いつまでも変化しない本質的なものを忘れない中にも、新しく変化を重ねているものを取り入れていく事が大切だという先輩方の思いから築きあげられてきました。300人を超える組織の約半数が5年未満の会員である以上5年間の長期ビジョンの持つ意味合いは重要だと考えます。

“あなたにとってチャレンジ 2017 はビジョン達成することに役に立ちましたか?”(グラフ②)は、「高い志を持つ」と「会員同士の調和と結束を大切にする」の長期ビジョンに役立ったという意見に続いて役に立ったと思わないといった回答が多くありました。行動指針に具体的な数値があるためにその達成度の意味合いと受けとられる傾向もあったかと思いますが、この行動指針がビジョンのどの部分を達成していくのに会員一人一人そして組織としてどう取り組んでいくのが今後のビジョンを掲げていく中で問われていくかと思えます。

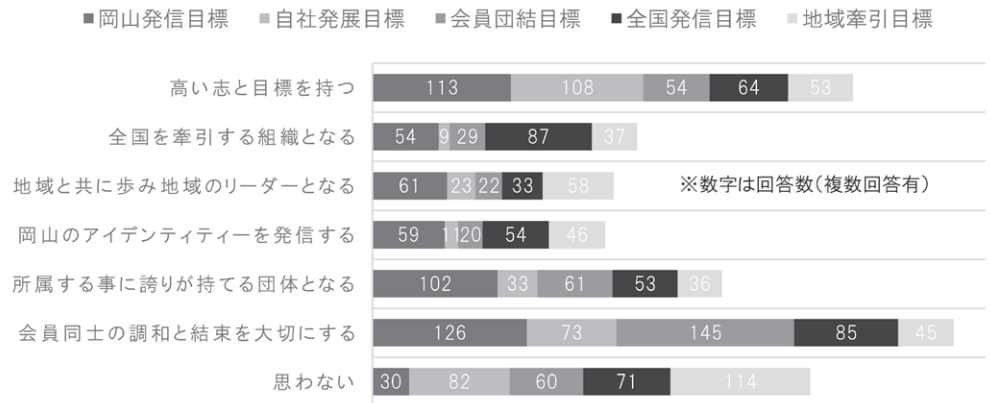
最後に、ビジョン達成度は、会員としてのビジョン達成度は非常に高いが、地域にとつての岡山 YEG としてのビジョン達成度が半数より低く、逆に3大事業を経験したことで全国を牽引する組織になったのではという意見は半数を上回る結果となりました。次年度より新たに掲げる長期ビジョンの達成に向けて会員個人として、岡山 YEG として研鑽を積み、ビジネス力向上を図りながら、結束力の高い組織を作り、地域経済発展の仕組みを作り続けていきましょう。

■長期ビジョン(2013-2017)達成度調査アンケートグラフ

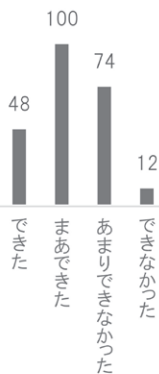
入会からの年数【グラフ①】



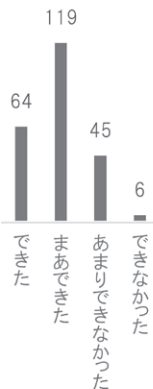
あなたにとってチャレンジ2017は、
ビジョンを達成する事に役に立ちましたか?【グラフ②】



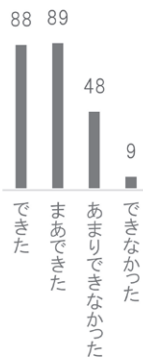
あなたはYEG会員として、
高い志と目標を持って活動
しましたか?



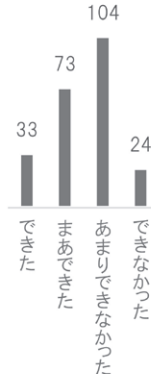
あなたはYEG会員として、
会員同士の調和と結束を
大切に活動しましたか?



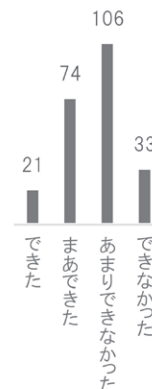
あなたにとっての岡山
YEGは、
所属する事に誇りが
持てる団体となりましたか?



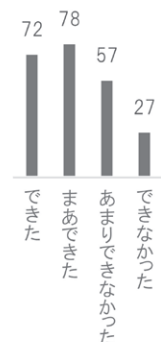
地域にとつての岡山YEG
を見たときに、岡山のア
イデンティティーを発信
できたと思いますか?



地域にとつての岡山YEG
を見たときに、地域と共
に歩み地域のリーダーに
なれたと思いますか?



地域にとつての岡山YEG
を見たときに、全国を牽
引する組織になったと思
いますか?



長期ビジョン（2018－2022）策定の経緯

「長期ビジョン（2018～2022年）策定にあたって」

25周年を向かえた岡山YEGは、若者から大人に成長を遂げている最中と言えます。今まで培ってきた歴史と文化を礎にさらに進化を遂げていく成長時期と言えます。そして新長期ビジョンは次なる目標に向かって進む道標となるものです。今までの経験で得たプライドとパワーを今後も衰退する事無く、更に成長して行くための長期ビジョンを策定する必要があると感じました。

「世の中の時代背景」

少子高齢化に伴う生産人口減に相反して世界人口は増加の一途を辿り、今までの働き方、雇用などにも変化が起こることが予想されます。また昨今、天災による被害で事業継続が困難になる地域もあり、我々の住む岡山も他人事ではありません。災害発生時の事業継続など対策を講じる必要性もあります。

「岡山YEGの背景」

日本YEG三大事業（ブロック大会、会長研修会、全国大会）を全て経験するなど全国でも稀有な単会であり、順調な発展・成長を遂げ、特に平成27年度の全国大会「吉備の国おかやま大会」では岡山県一丸となりその“連帯の証”を全国に発信できたのではないかと思います。ただ、この先に急激な世代交代が起こり2022年には“おかやま大会”を経験し、特に10年以上のキャリアを持つ会員は100名に満たなくなります。これまでの経験をどのように組織の中に伝え繋げていくかを考える必要があります。

「ビジョンに込められた想い」

新長期ビジョンは、まず個人としてYEG活動に参加していただくことで、知識、経験、感動を共有し会員相互の絆を深めることにあります。さらに経済人としての研鑽を積んで成長を促し、結果、企業としてのビジネス力をより強化していくことで自社と地域の活性化を実現していくことを目的としています。

そして成長した会員一人ひとりを「魅力あるメンバー」と表現し、その力を結集する団体となることで更なる飛躍に繋がると考えます。

また、岡山YEGとして地域経済の発展の仕組みづくりに取り組み、岡山YEGブランドを確立する事で今まで以上にYEG活動に誇りを持って欲しいとの想いが込められています。

「スローガンで伝えたい事」

常に時代の最先端に立たされている我々青年経済人が「岡山の未来を切り拓き、豊かな郷土をさらに発展させたい」との想いを言葉にしています。貴重な時間と労力を使って活動を行う会員を「郷土の名も無きHEROES」と表現し、多種多様な会員が多数所属する岡山YEGのスケールメリットを活かした意見や発想を集約した行動力を組織の力として発揮していきたいと考えています。

「ビジョン達成のためのHEROES5カ条」

行動指針を「ビジョン達成のため」と表現する事で、長期ビジョンを達成するツールだという認識となる表現にしました。そして「いろいろな会員が、いろいろな能力を持ち、いろいろな活動が出来る」事と「色言葉」を掛けて5つの行動指針を掲げました。

それは、【情熱と誇りを胸に活発な活動を以って希望に満ちた岡山の未来を創る】ことになるでしょう！

岡山YEG長期ビジョン（2018-2022）

私たちはYEG活動を通じて絆を深め、
自己研鑽を積み、ビジネス力の向上を図る。
そして、魅力あるメンバーに成長し、結束力の高い組織を創る。
また、地域経済発展の仕組みを創り、
岡山YEGブランドを確立する。

スローガン

～次代の岡山を切り拓け～

【郷土の名も無きHEROES！それが岡山YEG！】



岡山
YEG
HEROES 2018-22

ビジョン達成のためのHEROES 5カ条

情熱～事業活動は熱意の塊、気持ちに応え参加しよう！

(赤)

誇り～歴史と文化がここにある、学んで視野を広げよう！

(紫)

活発～多様性を活かした交流で、自企業発展に繋げよう！

(黄)

希望～我々だけでは実現できない、政策提言で現実的に！

(緑)

未来～時代変化をチャンスと捉え、さあチャレンジ！

(青)

*ロゴマークのカラーバージョンを裏表紙（裏）掲載しています。

吉田 大助

平成29年度スローガン

「THE POWER OF YEG

～信なくば立たず 信頼し合える同志と繋がるYEG～」

YEGにはアイデア、学び、人脈など、さまざまな価値に溢れています。その価値を積極的に活用して自分自身を成長させて自社の発展につなげます。そこで得た「力」(POWER)を地域のために使い貢献することがYEGメンバーの使命であります。また机上で考えるだけでなく、具体的に考動することがYEGの大きな特長です。地域のことを考え抜き、活動することによって、地域から求められ、さらに信頼される団体へと成長してまいります。

この考動とは決して陽のあたらない地道な活動の連続ではありますが、経営者にとって大切な時間とコストをかけてまで、YEGメンバーが考動する理由は、地域にとって大切なモノを守るためです。

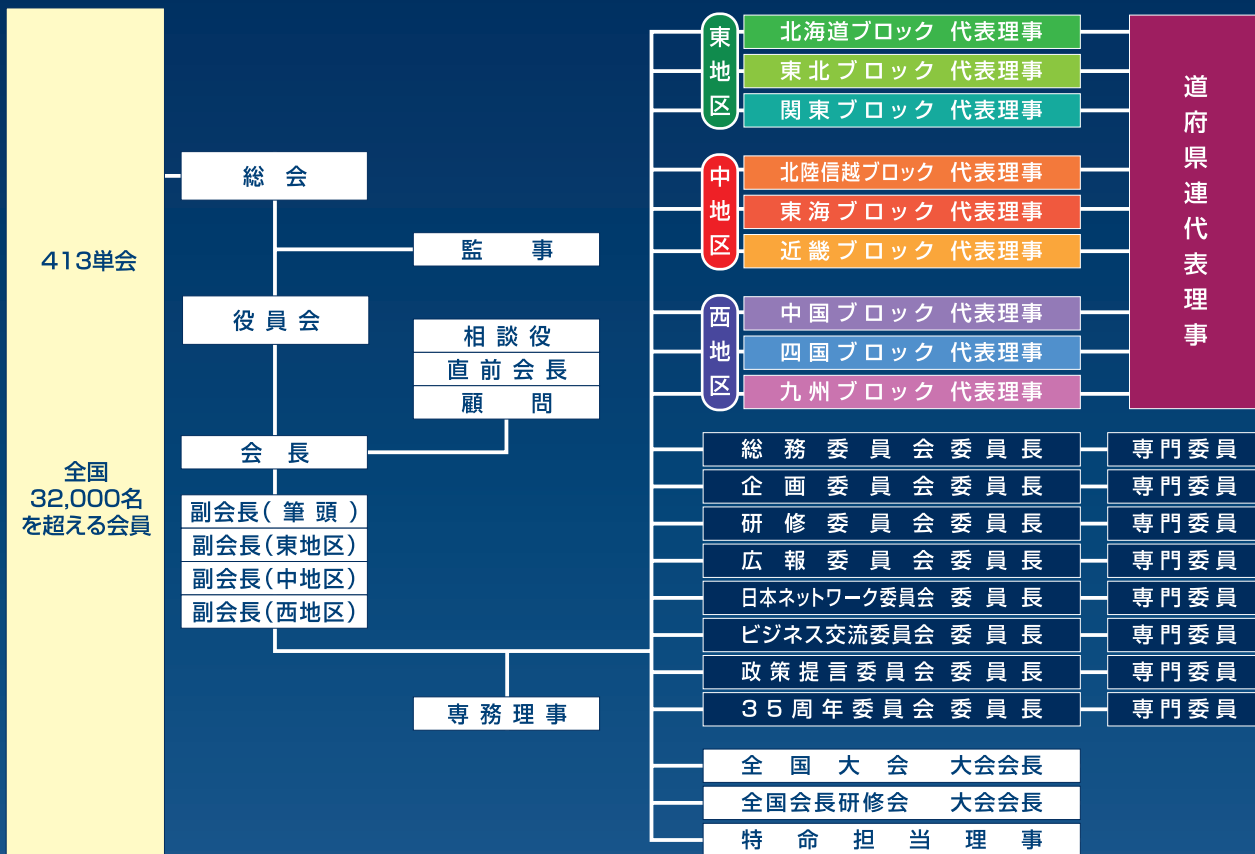
我々一人ひとりの力は小さいかもしれませんが、その一人ひとりの力を合わせると想像以上の「力」(POWER)となります。信頼され、考動するYEGメンバー同志の繋がりがこそがYEGの「力」(POWER)、YEGメンバーの「力」(POWER)であり、「繋がりが=連帯」つまり個々の強い信頼し合える同志が結びつくことで、より大きな「力」(POWER)を生み出すのです。

本年度35周年を迎え、全国で32000名を超えるメンバーを有する団体となりました。連帯の証である日本YEGという組織でしかできないこと、取り組むべきことを考え、考動してまいります。

YEGブロック図



YEG組織図



日本YEG3大事業

全国大会 ・ 全国会長研修会 ・ ブロック大会

YEG委員会

平成29年度日本YEGの委員会紹介

ビジネス交流委員会



35周年委員会



企画委員会



日本ネットワーク委員会



研修委員会



政策提言委員会



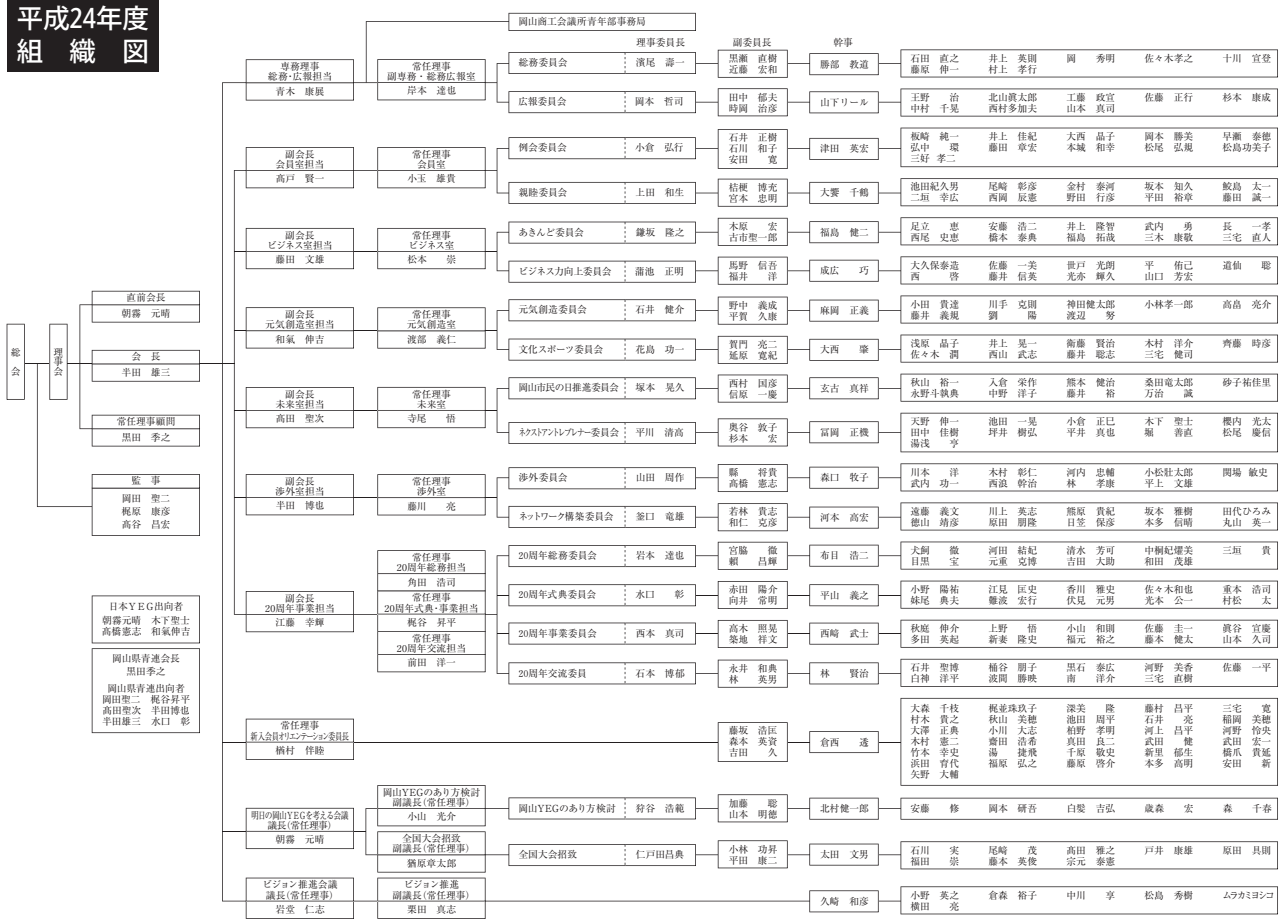
総務委員会



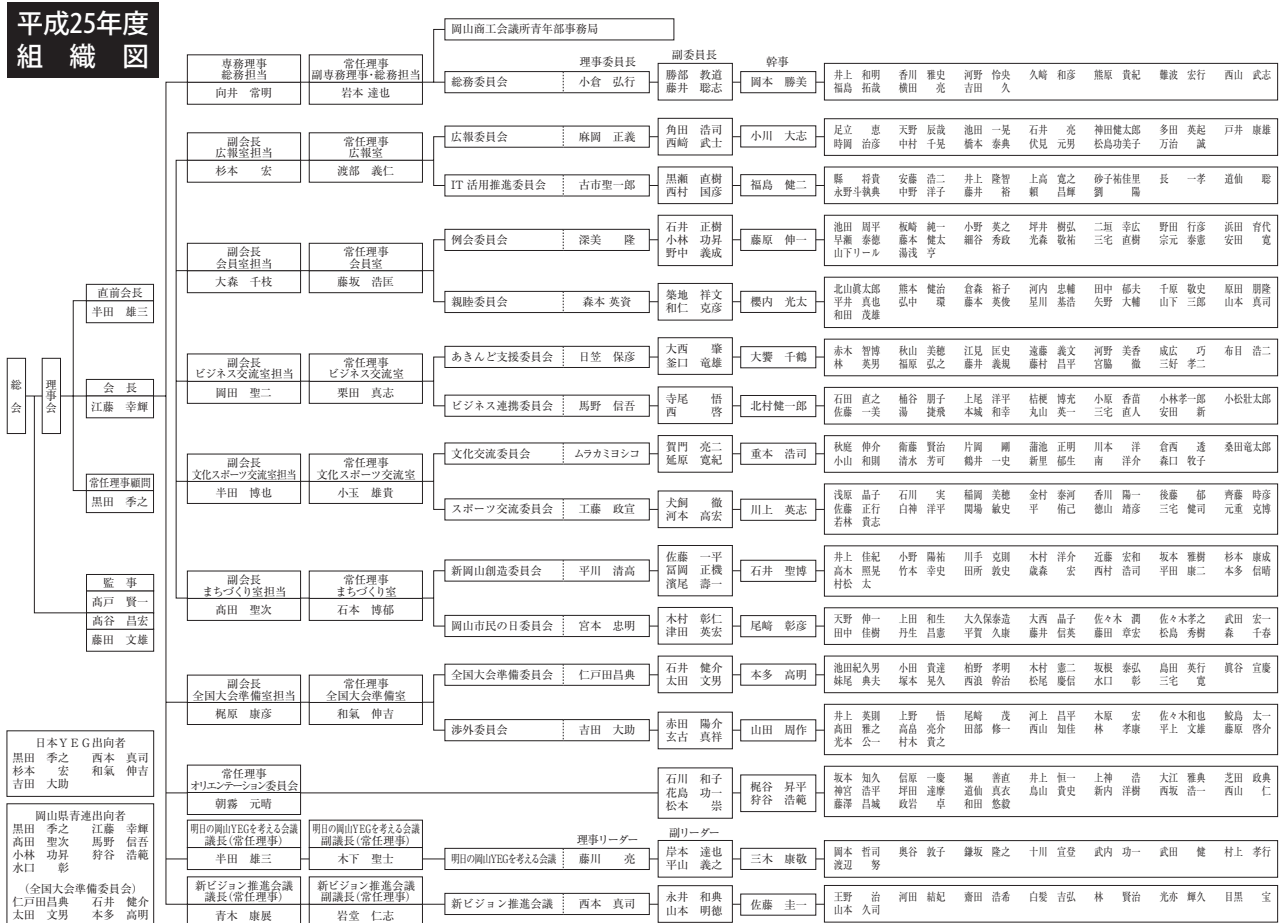
広報委員会



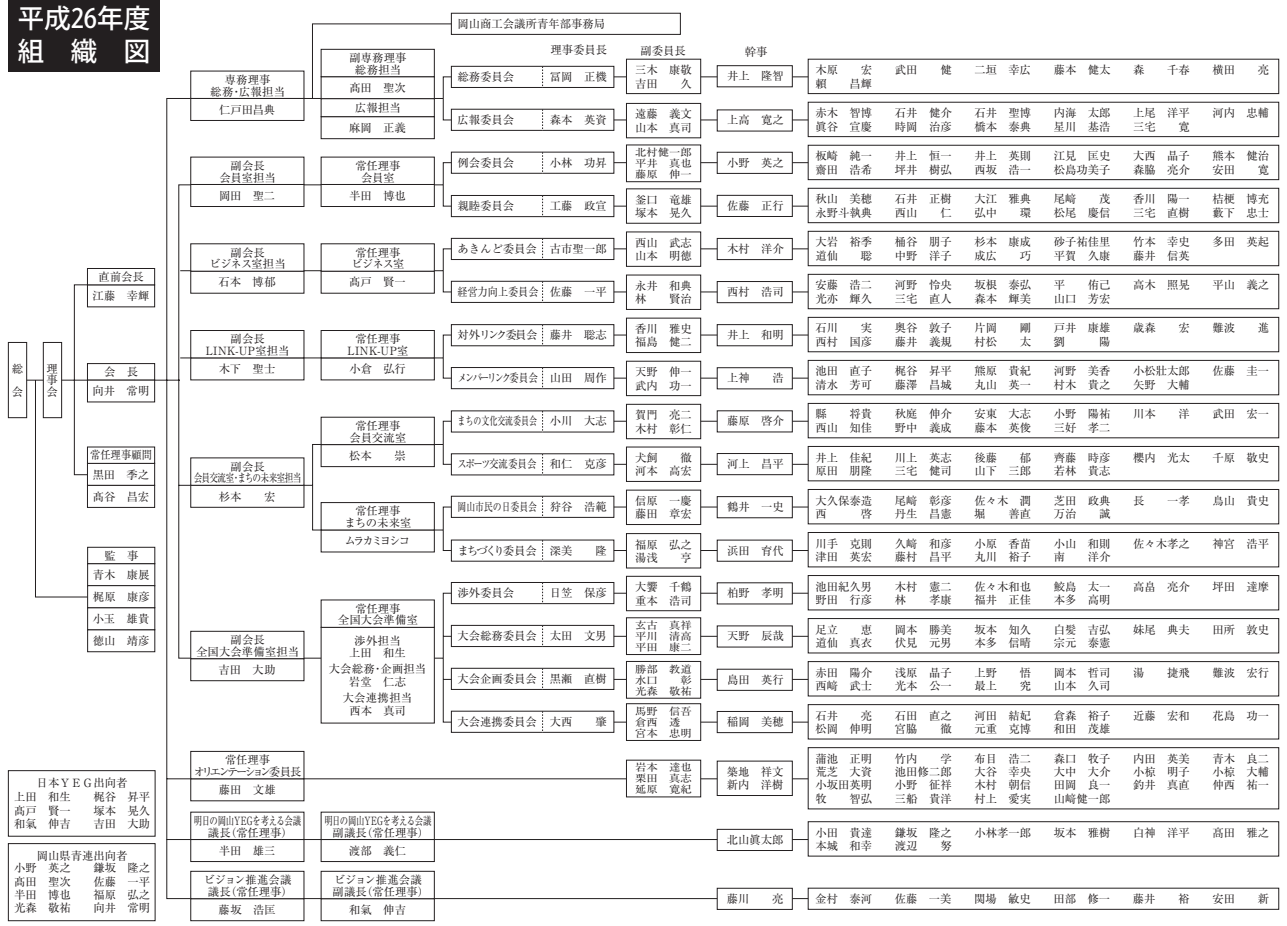
平成24年度
組織図



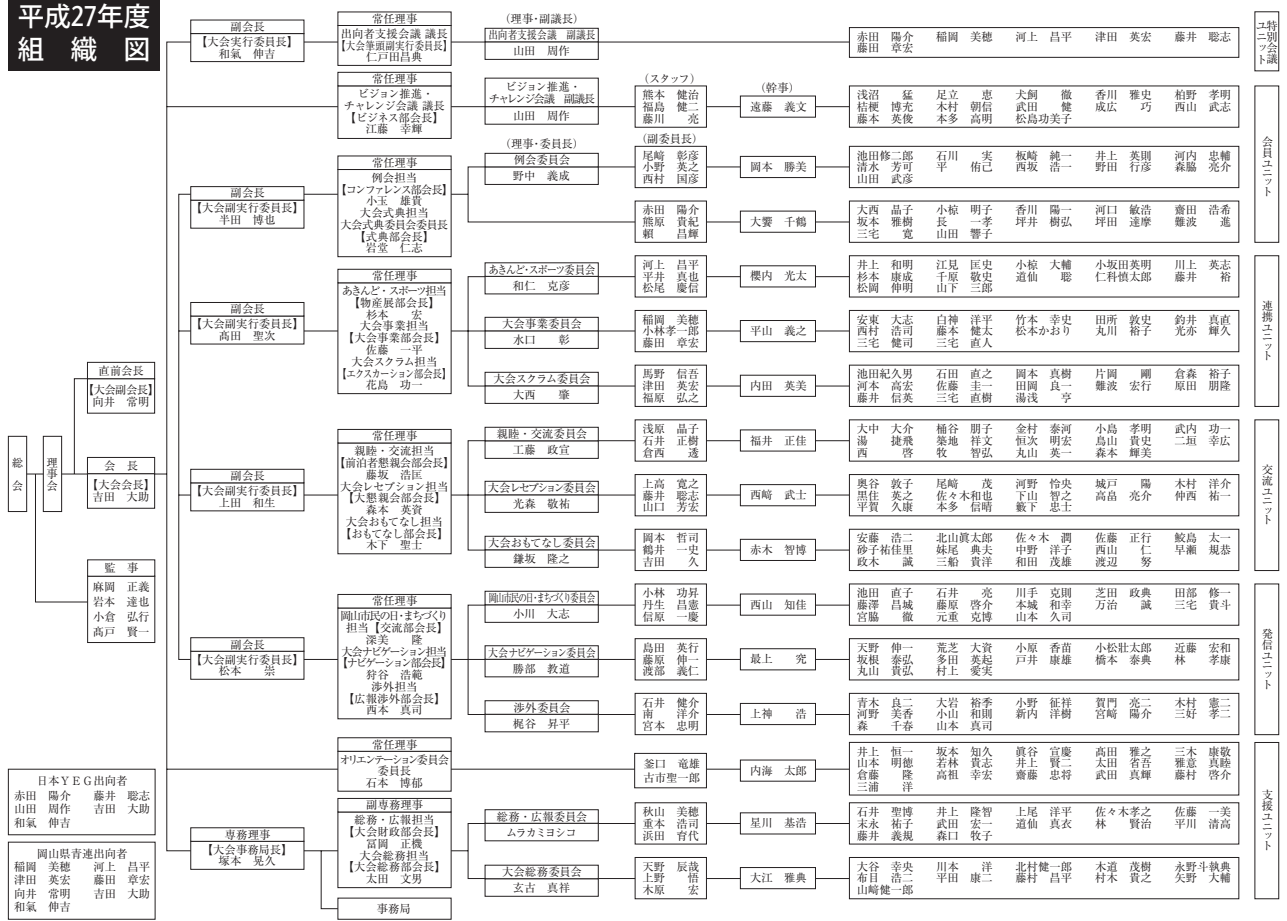
平成25年度
組織図



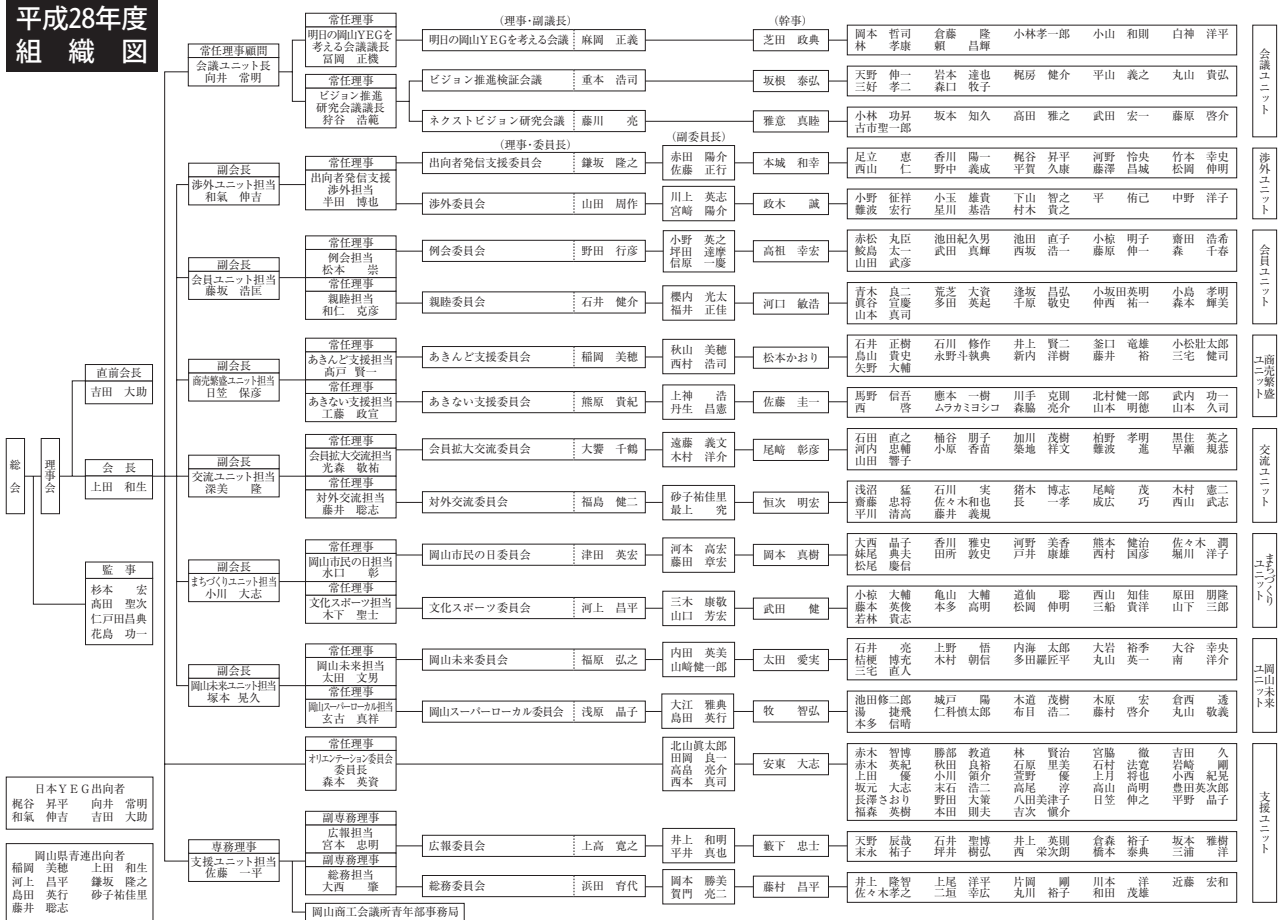
平成26年度
組織図



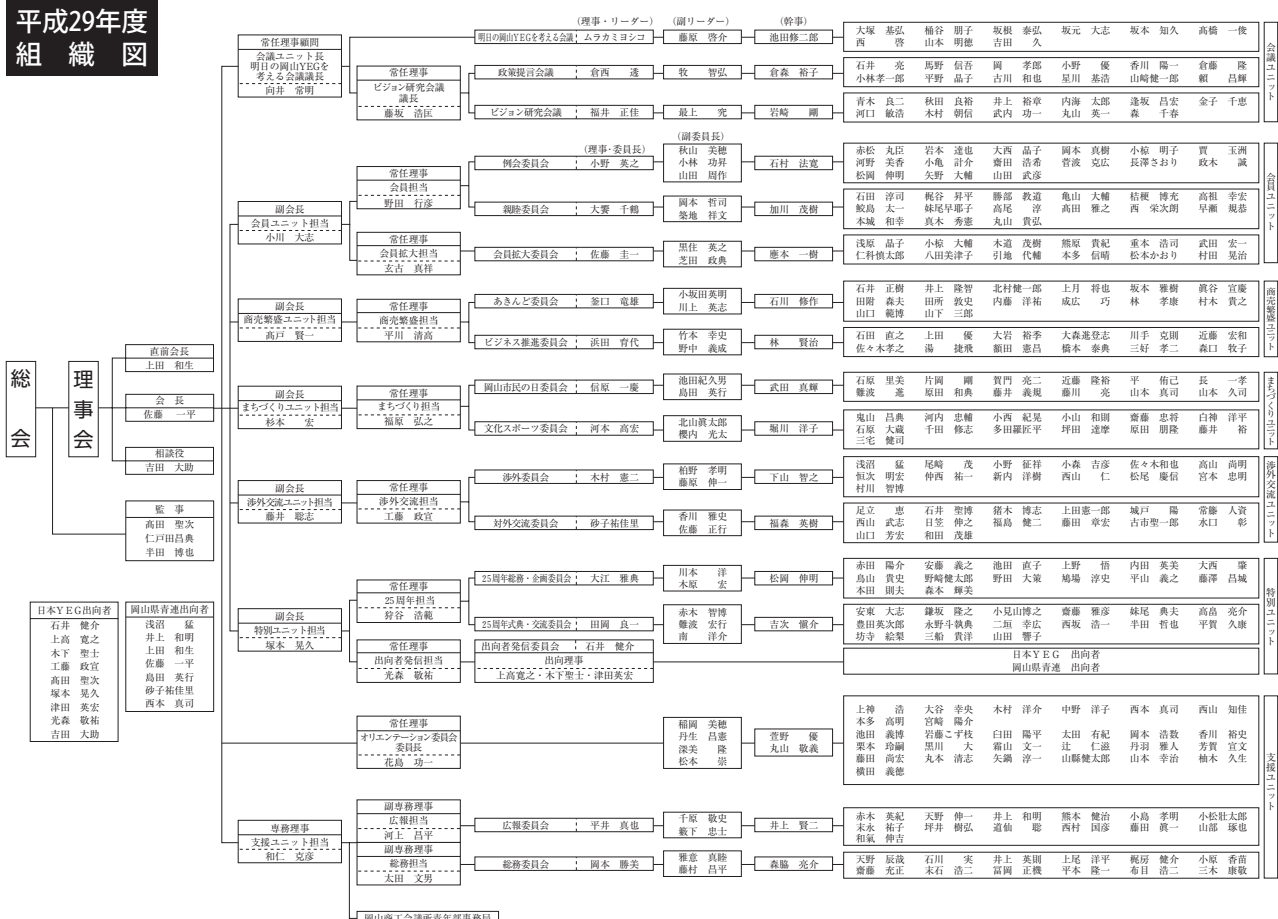
平成27年度
組織図



平成28年度 組織図



平成29年度 組織図



祝

岡山YEG 25周年

岡山商工会議所

会 頭	岡 崎	彬
副会頭	中 島	基 善
副会頭	石 井	清 裕
副会頭	梶 谷	俊 介
副会頭	高 谷	昌 宏
専務理事	高 橋	邦 彰

岡山商工会議所青年部
OB会一同

発行 岡山商工会議所青年部
監修 塚本 晃久、狩谷 浩範
編集製作 25周年総務・企画委員会
大江 雅典、川本 洋、木原 宏、松岡 伸明、
赤田 陽介、安藤 義之、池田 直子、上野 悟、
内田 英美、大西 肇、鳥山 貴史、野崎健太郎、
野田 大策、鳩場 淳史、平山 義之、藤澤 昌城、
本田 則夫、森本 輝美
編集協力 ビジョン研究会議、出向者発信委員会、広報委員会

岡山YEG長期ビジョン(2018~2022) ロゴマーク

■ロゴの構成

【5ヶ条を身につけたヒーロー】



■キーコンセプト

自己研鑽に励み、向上心を持つヒーローのモチーフに兜を用い【5ヶ条を身につけたヒーロー】を表現しました。また、Visionの頭文字でありローマ数字の5である「V」をイメージした前立てに、3本の矢（ダイヤ型）が集まることで、結束力の強さをイメージしています。

